

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## 「オール沖縄」の力で名護市長選勝利を！



### 三原区の住民組織が洋平氏招き常会

名護市三原区の住民組織・8班は12日、常会を開き20人が参加（写真）。地域問題について意見交換しました。稲嶺進前名護市長と岸本洋平市議も招かれました。住民から農業や子育て問題などの質問が出され、岸本洋平氏は丁寧に答えるなど親しく懇談しました。

この会議を受け、中央の革新懇と沖縄県統一連の加盟団体との合同会議を11日、名護市内で開き名護市長選への支援方針を確認しました（写真）。本土からの支援をPCR検査や検査キットの活用など感染症対策をとり、積極的にを行うことを確認しました。

### PCR検査やキット活用を

オール沖縄会議は11日、「本選対組織・連絡協議会」を開きました。知事選の「調整会議」の名護市長選版で過去にない画期的到達で、基本的な選挙闘争方針を確認しました。【確認事項】●全県体制で勝利をめざす。●地元は集票活動に集中。外部でポスティング●争点の明確化●ネットの重視●12・23決起集会の成功など●ビラ配布分担など。

感染症対策とり県外からの支援も積極的に



## 岸本ようへい “必勝” 総決起大会

日時：12月23日（木）18時～  
場所：名護市民会館大ホール

### 名護市と南城市長選勝利！沖商連決起へ 全商連岡崎事務局長迎え事務局会議

沖縄県商工団体連合会（沖商連）は11日、名護共同センター事務所で12人の参加で全県事務局員会議を開催。業者の要求運動や組織活動の交流を行うとともに1月の名護市長選と南城市長選勝利をめざし全力をあげることを確認しました。全商連の岡崎事務局長も同席。会議終了後、名護民商の会員を訪問し27人と対話、45人分の支持カードを結集。「今度は必ず勝たせようね！」と激励されました。



### 現市長 無責任な答弁に終始

#### 岸本洋平市議が新基地問題で市長を追及

市長選予定候補の岸本洋平市議が9日、名護市議会一般質問に立ちました。岸本氏が「美謝川の切り替え工事を見直すべきだ」などの指摘に対し、渡具知市長は「新基地建設については国と県の訴訟の推移を見守る」などと従来と同様、逃げの答弁に終始しました。岸本氏は「市民の安全・安心と自然環境を守る立場にある市長が新基地建設に何も意見を言わないのは、市民に対し無責任だ」と厳しく追及しました。



### 「やんばるの森と自然を守る」 名護市民の学習会

日時：12月18日（土）13:30～16:00（開場13:00）  
会場：名護市大西公民館（☎0980-52-4630）  
主催：「やんばるの森と自然を守る」名護市民有志の会（実行委員長 大城松健）・沖縄人権協会（理事長 太田麻章）・「沖縄の基地と行政を考える大学人の会」  
参加費：500円  
学生無料



#### 【第1部】講演

- 「やんばるの自然について」桜井国俊沖大名誉教授、
- 「設計変更申請不承認後の課題」北上田毅（平和市民）
- 「日弁連の意見書について」加藤裕（弁護士）
- 「辺野古新基地建設と民主主義」吉川秀樹

### 「今日は何の日か知っていますか？」

#### 12・8 平和を守る連鎖行動 名護高前で「赤紙」配る

太平洋戦争開戦から80年目に当たる8日、沖縄県母親連絡会は名護市内の県立名護高校前で「12・8 平和を守る母親全国連鎖行動」に取り組みました。新婦人、医療生協、生健会など7人が同高校門前で下校中の高校生に召集令状（赤紙）を配りました。「今日は何の日か知っていますか？」と語りかけ先の大戦で多くの若者が赤紙一枚で戦争に駆り出され、命を落としたり歴史を話しました。多くの高校生が「赤紙」を受け取り真剣に見っていました。30分ほどで約300枚の「赤紙」を配りました。

